

北部地域



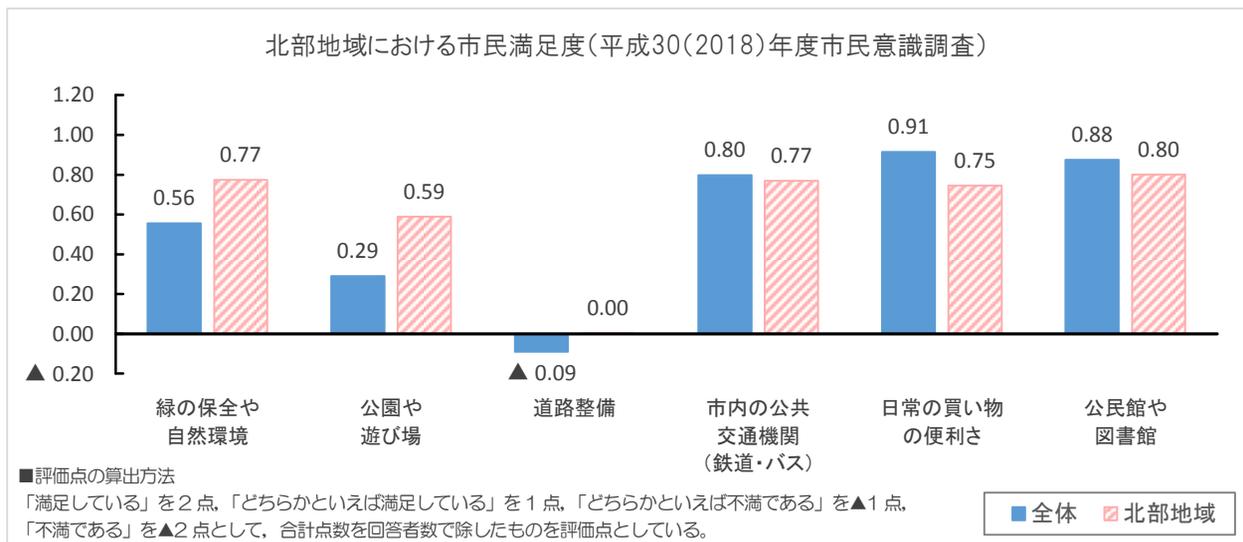
北部地域のデータ



地域範囲	佐須町1～5丁目，柴崎1～2丁目 調布ヶ丘3～4丁目，深大寺元町1～5丁目 深大寺北町1～7丁目，深大寺東町1～8丁目 深大寺南町1～5丁目
地域人口	50,244人（平成31（2019）年1月1日現在）
地域世帯	22,466世帯（平成31（2019）年1月1日現在）

北部地域の現状と課題

- 北部地域は、深大寺周辺の武蔵野段丘と崖線により、自然の樹林が広がる緑豊かな住宅市街地が形成された地域です。深大寺・佐須地域は、都市農地や用水路、国分寺崖線の緑や湧水等の水辺が織りなす景観は、市内で数少ない武蔵野の面影を残しています。また、都立神代植物公園などの広大な緑地が市民や訪れる方の憩いの場となっています。
- 平成25（2013）年4月にふじみ衛生組合（構成市：調布市・三鷹市）を事業主体としたごみ処理施設（クリーンプラザふじみ）が本稼働しました。また、平成31（2019）年4月に新クリーンセンターが本稼働し、ごみ減量と資源化の取組の一層の推進を図っていく必要があります。
- 市役所や鉄道駅から比較的離れた地域であり、バスなどの公共交通の充実や公共施設の配置など、地域の利便性向上が課題となっています。公共交通については、平成24（2012）年に調布市ミニバス（コミュニティバス）北路線の全線運行を開始するとともに、平成28（2016）年に調布駅と三鷹駅を結ぶ新規バス路線（鷹66系統）が開設されました。引き続き、北部地域の市民サービスの充実の視点からまちづくりを進めていく必要があります。
- 市民意識調査では、「緑の保全や自然環境」や「公園や遊び場」について他の地域と比べて満足度が高く、深大寺や都立神代植物公園、崖線の緑など自然環境が高く評価されています。一方、「日常の買物の便利さ」など、生活面での満足度が低く、利便性の向上が求められています。



北部地域におけるまちづくりの方向

◆豊かな自然環境の保全

緑や河川、湧水などの恵まれた自然環境を生かし、残された武蔵野の自然や歴史にふさわしい景観を創出するとともに、武蔵野の面影を次世代に継承するため、多様な主体との連携・協力による崖線樹林地等の保全に取り組みます。

◆ごみ処理施設周辺のまちづくり

北部地域の市民サービスの充実や市民活動の発展促進など、総合的な観点からまちづくりを推進するため、クリーンセンターの移転後の跡地活用に向けた取組を進めます。併せて、クリーンプラザふじみを拠点としたイベントや花いっぱい運動など、地域の参加と協働による取組の推進とともに、地域の防災・防犯活動の支援や道路の安全対策、公共交通の利便性向上に向けた検討など、地域の課題解決に向け、地域と共に取り組みます。

◆深大寺地区のまちづくり

深大寺地区周辺の街なみ景観の維持、向上を図るため、地域と連携を図りながら、地区住民による街づくり協定の円滑な運用を支援し、調布市深大寺地区街なみ整備基本計画に基づき、武蔵野の自然と歴史・文化を継承する街なみ景観づくりに向け、街なみ環境整備事業を推進します。

◆深大寺・佐須地域の環境資源の保全・活用

調布市の貴重な地域環境資源である深大寺・佐須地域の里山・水辺環境については、市民との協働の下、雑木林の保全や田園風景の保全などを推進するとともに、都市農地の維持・保全に向け、地権者との合意形成を図りながら、良好な地域環境の維持・保全・活用に向けた取組を進めます。



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。(承認番号)30都市基交審第249号、30都市基交測第100号